

9 月号

2009(平成21)年
9月28日発行

SCHOOL
JURIDICAL PERSON
OSAKA
SANGYO
UNIVERSITY

学園ニューズレター
[ネオス] No. 6

発行元：学校法人大阪産業大学
総合企画室 学園広報課
〒574-8530 大阪府大東市
中垣内3丁目1番1号
TEL：072-875-3001
<http://www.osaka-sandai.ac.jp>



■インタビュー 第44回阪駒祭実行委員に聞く……02

やり終えた達成感があれば苦労も気にならない

■キャリアセンターの取り組み……06

逆風に負けず内定を勝ち取ろう

■花嶋先生のおもしろ研究室大探検……08

工学部交通機械工学科 松浦譲教授・金子哲也准教授
自動車工学性能・特性研究室

■中学・高校トピックス……10

■ニュース&トピックス……12

■中川晶のキャンパスセラビー・編集後記……16



DREAM CUP
ソーラーカーレース鈴鹿2009

4度目の総合優勝!

FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP

ソーラーカーレース鈴鹿2009



写真下＝中央左から須藤隆さん(卒業生・契約助手)、三浦愛さん(機械2回)、村上雅享さん(卒業生・契約助手) 写真上＝優勝マシンのOSU Model S' (13面に関連記事)

やり終えた達成感があれば 苦労も気にならない



■デザイン部長
 松田翔吾さん
 (経営学部経営学科3年生)



■委員長・渉外担当
 岡田勇樹さん
 (経営学部経営学科3年生)



■企画部長
 橋本昌樹さん
 (工学部都市創造工学科3年生)



■副委員長・管理電気担当
 大隅広樹さん
 (工学部交通機械学科3年生)

第44回阪駒祭実行委員に聞く

今年で44回目を迎える大阪産業大学の大学祭・阪駒祭(ばんこさい)。例年よりも1カ月早い開催となり、実行委員会のメンバーは大忙しようだ。大学祭実行の苦労ややりがいについて、語り合ってもらった。



本番前日は午前6時半始動

大学祭実行委員会室で取材を受ける4人



——大学祭実行委員は全部で何人くらいですか？

岡田 総数で約100人。そのうち30人ほどが女子学生です。企画、デザイン、管理電気、渉外など、おもな役割ごとに部を設けて、それぞれの部長が統括して、実行準備を進めています。その他、実行委員会の四役として、委員長、副委員長、

会計、幹事長というのがあり、僕は委員長と渉外を兼任しています。副委員長の
 大隅君は管理電気担当です。

——それぞれの役割、担当業務の内容を教えてください。

大隅 管理電気というのは、たとえば、模擬店を出す学内の団体との交渉や受付、テントや機材の貸し出し、出店の場所決め、ご協力いただく大学の管財課や学生生活課の職員の方との打ち合わせなどです。食べ物を扱う模擬店が多いので、四條畷保健所に協力してもらって衛生講習会も開催します。3月ごろから模擬店参加にあたっての説明会などを始めますが、本番前日の、機材の貸し出しなどが一番

大変ですね。テント、コンロやフライヤー、イスに机。その使用説明なども必要なので、朝6時半には準備を始めます。

松田 デザイン部では、大学祭で使うパンフレットからポスター、宣伝チラシ、会場入口の大アーチ、イベントステージのバックパネルまで、デザインを担当します。基本的にはデザインだけですが、パンフレットなどはパソコンでの編集も行いますし、ステージのパネルは実際にペンキで描くところまで。スタッフのうち、アパレルコースに在籍する女子学生たちは多少、心得はありますが、素人が多いです。渉外から「フリーマーケットの出店募集ポスターを」とか、管理電気から「模擬店の出店募集のチラシを」とか、つねに新しいデザイン依頼が入ってくる状態で、ほんとうに忙しいです。

橋本 企画部の仕事は、学外からタレントを呼んでのライブとか、学内の学生団体によるイベントとか、さまざまな公演の企画を練って、その出演交渉から、全体スケジュールの作成、当日の進行などです。学外・学内、いろいろな出演者、公演者がいて、複数の会場で次々と公演していくので、その調整が難しいんです。また、吉本興業のタレントを呼ぶ場合、芸人さんの警備もしないといけないので、大学祭全体の警備が手薄になる、といった悩みもあります。



昨年の準備風景から(次ページも)

準備合宿で深まる絆



岡田 渉外の仕事は、パンフレットの協賛広告集めや、フリーマーケットへの学外からの出店者との交渉、大学祭全体の広報などです。協賛広告集めは、学校周辺のコンビニとかファストフード店、四條畷や京橋などの駅周辺の企業、店舗などをお願いして回りますが、6件に5件は断られるという状況です。でも、広告を出してくれた会社の人から、「頑張れよ」と声をかけてもらうとうれしいですね。本番直前になって、フリーマーケットの出店予定者が取りやめると言い出して、急きょ、場所の割り振りを考え直すといった苦労もあります。ともかく、本番直前の3週間は全員が学内で合宿して、準備に全力投球です。

——準備のために合宿するのですか？

岡田 大学の宿泊施設であるセミナーハウスに寝泊りして、それぞれの担当業務の追い込み準備をします。毎日の授業にもここから通います。毎日午後6時のミーティングで、その日の作業や進行状況を報告し、確認しあい、本番直前まで毎日それを続けて、直前は早朝から夜まで会場準備ですね。そういう準備作業で必要な合宿ですが、同時に、メンバーの結束を固める機会でもあります。とくに1回



生は、この合宿を通して仲良くなり、実行委員会活動へのモチベーションも高まります。

大隅 僕は、1回生から参加しましたが、あまり本気になれない部分があったんです。合宿って3週間も泊り込んで何をやるんやろ？と思っていました。でも実際に、皆と一緒に寝起きして、風呂や食事とともにすると、「これ、めっちゃ楽しいやん」と思いましたね。

岡田 だから、実行委員会に参加してくれた1回生は、少なくとも合宿までは頑張ってもらいたいですね。僕も1回生の途中で辞めたくなったときはありましたが、続けているうちに面白くなってきました。

松田 1回生は、与えられた仕事をやるだけで全体がよく見えませんからね。僕も辞めようかと思ったことはありましたが、1回生の時の大学祭が無事終わって3回生が引退する時、何か無性に悲しくなり、自分たちが引き継がないと、という使命感みたいなものを感じました。

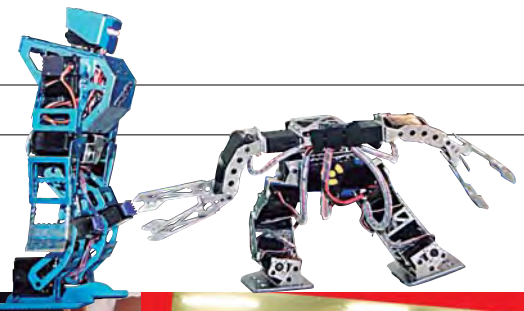
主体はあくまで学生



——その合宿費用も含めて、大学祭の予算はどうなっているんですか。

岡田 学生自治会から認められた大学祭費という枠があり、その枠内で予算を立案して会計もきちんと処理しています。いろいろな制作物も合宿費用も、すべてそれでまかさないです。模擬店出店者はたくさん売れば利益が上がりますが、実行委員会としては、そういうことはありません。でも、イベント参加者や模擬店

第44回 阪駒祭に向けて



出店者、そして来場者など皆さんが楽しんでもらう大学祭になれば、それが僕らの喜びであり、感動の源ですね。

——会期中の3日間もいろいろ苦労がありそうですが？

橋本 企画はとにかく忙しいですね。メイン会場や中庭、体育館、多目的ホールなど各イベント会場を回って、それぞれのイベントがスケジュール通りに実施され、入れ替えがスムーズに行くように、開催直前に打ち合わせをして回ります。走り回っていますね。

大隅 管理電気の場合、当日になって機材の使い方がわからないと言ってくる出店者があるんです。使える電気の容量の都合もあるので、ホットプレートなどは勝手に使わないでとお願いしているのに、それをする出店者もあり、ブレーカが落ちて、そのたびに管財課の方に復旧をお願いするんです。去年でしたが、火災の恐れがあるので炭火は使用禁止と言っているのに、炭火を使っている模擬店があって、これは困りますと言うと、「毎年やっているけど？」と言われてびっくりしたこともあります。

松田 デザイン部は、基本的に本番では仕事がないので、他の部門の応援と警備ですね。

岡田 警備というのは、搬入車の交通整理や人の流れの整理などですね。会場の入口にいる者は、来場者の数もカウントするので大変です。去年は、3日間で約3万人のお客さんがありました。

——阪駒祭のいいところ、自慢は何でしょう？

岡田 自分たちではあまり意識していないんですが、大学の職員の方に言わせると、ここまで学生主体で大学祭を実行しているのは珍しいと言われます。もちろん、職員の方のご協力もお願いしていますが、自分たちで一生懸命、頑張っていることは確かで、その辺はプライドを持っているいかも知れないですね。

大隅 パンフレットも毎年、オールカラーの充実したものを作っていますね。よその大学は白黒が多いように思います。

松田 パンフレットはデザイン部の2回生の担当ですが、進行具合がツねに気になりますね。パンフレットも含めて、毎年、デザイン面でのコンセプトとキャッチフレーズも設定しています。今年のキャッチフレーズは、「祭りに愛されて、祭りに泣く」。思わず泣けるような、感動のある大学祭をという願いですね。

慰労会で下級生は感涙

——実行委員会に参加して良かったことは？

全員 その年の大学祭を無事に終えた時の達成感が素晴らしいですね。

大隅 後片付け終了後、全員が集まって慰労会をするんですが、そこで来年度の新幹部への引継ぎがあるんです。上級生が大きな仕事をやり遂げて去っていくと

いうことで、下級生には感極まって泣く者もいます。

岡田 ひとつの目標に向けて皆で協力して取り組む魅力です。別の学部学科の学生と仲良くなれる点もいいですね。

橋本 企画という仕事で言えば、学外の大人のひとといろいろな話もするし、交渉事もあるので、自分の成長に役立つということも感じます。

——まだ、今年の本番はこれからですが、今後に向けてひと言。

岡田 今年は、講義日数との関係で開催時期が例年より早まり、来年以降も、その都度、大学側と協議ということになるようです。これを、何とか毎年決まった期日にやれるようにしたいですね。

大隅 ある大学では大学祭のパンフレットに、模擬店の昨年の評価ランキングを掲載していました。そういう継続性があると楽しいし、水準も向上するでしょうね。

松田 僕はデザイン物そのものでも、何か大きな感動を呼ぶようなものを作りたいですね。あと、もっと来場者を集めたいです。ライブなどで会場の一部が、一時的にせよ「過疎化」するのは寂しい。

橋本 それは僕も同じです。来場者全体の数も、在学生の参加も増やしたいです。それには、在学生のイベント参加を増やすことが必要で、企画部の後輩たちには頑張ってもらいたいですね。

——ありがとうございました。

テーマは

第44回

「阪駒祭」

祭りに愛されて
祭りに泣く



記念シンポ、吉本など 多彩な催し

大阪産業大学の大学祭、第44回「阪駒祭」が10月9～11日、大学中央キャンパスを中心に開催される。今年のテーマは「祭りに愛されて 祭りに泣く」。一生懸命参加して、感動し、感激して涙を流そうという意味だ。昨年は3万人以上の来場者を集めたが、天候に恵まれさえすれば昨年以上の来場者が見込める内容となっている。

初日の9日(金)は、午前10時から開会式が行われ、吹奏楽部の演奏、学健保とヘルスサポートアカデミー共催の吉本無料お笑いイベント、芸人さん司会者も参加しての身体能力対決のイベントを計画。2回生企画では参

加型イベントとして大運動会を開催する。チアリーディングの演技、ダンスサークルのパフォーマンスはロックン・ヒップホップ・ポップダンスなどが披露される。そしてライブコンサートは、本学初のアーティスト2組、moumoonとtwenty4-7が登場。moumoonは、2007年にミニアルバム「love me?」でメジャーデビュー。Vo.YUKAの歌声とGt. 柗のメロディーが見事にマッチ。twenty4-7は、04年から関西を中心に本格的にライブ活動を開始、07年「Fly Out」でメジャーデビュー。セカンドアルバムの中の「Get A Life～Again～」は映画「余命」の主題歌に抜擢された。

チケットは、チケットぴあ、および学内でも販売する。

10日(土)は、1回生企画として参加型のイベントを実施(当日のお楽しみ)。吉本無料ライブには、「矢野・兵動」、本学の卒業生の瀬戸洋祐がいる「スマイル」、ガリガリクソンなどが登場。大阪学院大学のプロレス研究会によるプロレスのパフォーマンスは、毎年大迫力の試合が見られる。

無料ライブには「ザ・ディザスターポイント」「BAD DIRTY HATE」「ZYANOZE」が登場。軽音楽部と吹奏楽部の合同ライブ「スカバンドライブ」の他、学園創立80周年記念シンポジウムを開催、第1部で島田洋七氏が「がばいばあちゃんからの教え」をテーマに講演、第2部は、これからの人材育成をテーマにパネルディスカッションが予定されている。

最終日の11日(日)は、武道クラブによる型や模範演技を披露する演武祭、河内音頭・江州音頭の披露、留学生フェスティバルでは、各国の留学生が民族舞踊や歌を披露。同時に体育館で行われるP.L.C fesでは、読売TVの「歌スタ」で脚光を浴びた成田圭さんのスペシャルライブに続き、大阪プロレスはじめ数団体の選手が参戦して4試合と盲導犬のデモンストレーションがある。カラオケ大会や抽選会が行われ、ダンスパーティーで盛り上がり閉会式となる。5号館や9号館では、各クラブの展示やプロジェクト共育の展示およびパフォーマンスが行われ、中庭パティオ周辺には各クラブの模擬店が所狭しと出展。16号館横では、フリーマーケットが連日開催される。阪駒祭開催中はJR住道駅南から無料のシャトルバスが運行される。



■moumoon



■twenty4-7



■矢野・兵動



■ガリガリクソン



■スマイル

2009年7月1日現在の就職内定率は全国平均で約50%、関西圏では45%と対前年比で20ポイント余りの減少となっている。この厳しい就職戦線で、未内定の卒業予定者と、3回生が今取り組まなければならない内容を紹介する。

卒業予定の
未内定者支援

10年3月卒業予定者(学部4回生、大学院2回生、短大2回生)の就職支援として、キャリアセンターへ内定報告をしていない学生を対象に、8月5日、未内定者ガイダンスを実施した。参加者は、何社か受験したがうまく内定しなかった学生や、これから就職活動を行おうとする学生などが参加した。中にはキャリアセンターに進路希望登録をしていない学生も含まれていた。アルバイトで生活することや派遣社員になるなどを考える前に、正社員になれるよう努力する必要がある。そのためにもキャリアセンターをフルに利用してほしい。キャリアセンターは、就職が決まるまで学生を支援する方針だ。

多方面で
今後に対応

キャリアセンターでは未内定者との個人面談を中心に、今までうまく内定に至らなかった理由を第三者の視点から検証し、面接試験などの対応をアドバイスしていく。秋季の採用企業についても前年より1カ月以上前倒して8月から約8000社に求人依頼を行った。9～10月には新規の企業約1000社に求人の依頼を予定している。現在の求人情報や新規の求人情報はキャリアセンターのホームページに随時掲載している。

支援体制についてもキャリアセンター職員、就職デベロッパーに加え、9月24日からは、学外からキャリアカウンセラーを1人増員している。個人面談を18日間、電話での相談19日間、10月～11月の日曜日の対応を8日間行うなど、就職支援の強化を実施する。

合同就職説明会



逆風に負けず 内定を勝ち取ろう

キャリアセンターの取り組み

秋季採用の
注意点

10月2日(金)には、未内定者対象の就職ガイダンスを実施し、内定者からの体験談の発表やカウンセラーからのアドバイスが行われた後、約15社による学内合同企業説明会を実施する。10月16日(金)にも、約15社の企業による学内合同企業説明会を予定している。企業名等は、キャリアセンターのホームページに掲載されるので、企業研究をした上で参加することがお勧めだ。

学内企業説明会
内定のチャンス

秋季採用は、短期決戦で決まる可能性が高いことを意識する必要がある。会社訪問や説明会の回数が少なくなり、面接回数も減り、採用の可否が決まると予想されている。政府は日本の景気は最悪期を脱したと表現したが、秋採用に向けて採用計画を増やす企業が急増するとは思えない。業種を絞

り過ぎないことと、求人数が極端に少ないことを意識して自己PRする必要がある。未内定者は、企業人とより多く接することが重要なポイントの一つといえる。また、業種や職種についても本人とのマッチングに気付いていない部分も考えられるので、キャリアセンター職員と十分に話し合してほしい。

09年秋季採用継続企業一覧 (8月末現在)

(株)アイテック、(株)アルトナー、(株)サンディ、(株)ジェイ・エス・エル、(株)ジェイテック、(株)ジオン商事、(株)ダイソーグループ本社、(株)ニブロン、(株)ラサンティンターナショナル、(株)レオパレス21、(株)引越社関西、(株)音羽、(株)丸島アクアシステム、(株)森本組、(株)大西熱学、旭工精(株)、旭情報サービス(株)、合鐵産業(株)、西部電気建設(株)、大和実業(株)、中央コンピューター(株)、日本ケンタッキー・フライドチキン(株)、日本電気(株)、八千代工機(株)、扶桑建設工業(株)、(株)ガナップ、(株)日産レンタリース阪南、(株)メディコムソリューション、メルコプラントエクスパーツ(株)、ロングライフホールディング(株)等

2011年卒業予定者へ

12月までの就職の流れ

11年3月卒業予定者(学部3回生、大学院1回生、短大1回生)が、現在実施しなければいけないことは、キャリアセンターのホームページから進路希望登録を行うことがまず第一歩。就職する意識を明確にすることが大切。続いて「自己分析」「業界研究」「企業研究」を行いながら、練習用の履歴書を書き、キャリアセンターで添削を受け、面接の練習へと進む。そして就職ナビを使って各企業の説明会の予約を入れ、企業との接触へと進んでいく。

自己分析とは

就職活動は、自分と言う商品を自分自身が営業し、企業に売り込む形になる。そのためには、自分自身がどのような商品なのか、どのような特徴を持っているかを知る必要がある。自身の長所や短所を始め、ものの見方や考え方、職業観、将来の夢などを明確にする必要がある。自分自身だけでなく、親や友人の他己評価を受けることも自分自身を知る方法だ。

業界研究とは

自己分析により興味の持てる業界を見つける。産業界は、製造業や流通業、金融業、サービス業など多岐に分かれている。興味の持てる業界を調べることで、具体的な企業名が見えてくる。一つの業界中にもたか

さんの企業がある。企業の得意分野やシェア、規模、収益率などを他社と比較検討する。当初は一つの業界に絞るのではなく、複数の業界を考える必要もある。研究を進めることにより自分に合う業界を見つけることができる。

また、営業などの職種を重視するのなら、一つの業界にとらわれず幅広く検討する必要もある。

企業研究とは

業界研究を進めると多くの企業が見えてくる。上場企業や非上場企業、ベンチャー企業など。各企業の基本情報(資本金、従業員数、売上高、経常利益、支店・営業所、営業品目等)を整理し、企業訪問時や色々なツールで得た情報を自分なりに付加して企業分析ノートを作製する。同業他社と比較して、自分の就職条件と見比べることにより志望企業を絞り込むことができるようにな



キャリアセンターの様子

履歴書の練習

履歴書は、自分の顔と同じで、受験時の第一歩といえる。人事担当者はこの履歴書が受験者を選択していく(書類選考)ツールとなるので、志望動機はもちろんのこと、自己紹介の長所や短所、学生生活を通じて得たことなど、自分をどのようにアピールするのか、どのように自分を見せたいのか十分に練り上げて記入する必要がある。自分では十分に書けたと思って、相手がどのように受け止めるのか、第三者に見てもらい添削を受けることが重要である。

※09年度からの傾向として筆記試験が重視されてきた。SPI対策や一般常識試験の対策が必要。理系は専門分野も重視される。

※就職ナビからの各社説明会のエントリーも、早い時期に行かないと説明会に参加することもできなくなる。中には12月で説明会の予約が終了する企業もある。

※就職ナビに頼る以外に、各企業のホームページを確認する必要がある。自社のホームページにしか、情報が出ないことがある。

※3回生で単位をできるだけ修得しておく

就職戦線を勝ち残る秘策

必要がある。未修得単位を多く残していると就職活動を自由に行うことができなくなる。

※人より早く行動すること。人事担当者も人間、早く動いて誠意を見ればチャンスは広がる。

※キャリアセンターの行事には、極力参加することをお勧めする。

※キャリアセンターのホームページには多彩な情報を掲載している。また、ポータルサイトの個人ののお知らせも毎日確認する。

12月までの主な行事

10月 6日(火)	展望セミナー
10月13日(火)～15日(木)	業界研究セミナー
10月20日(火)	外国人留学生就職ガイダンス
10月20日(火)～26日(月)	PCでのSPI試験実施週間
10月23日(金)	インターンシップ報告会
10月27日(火)	SPI試験
10月31日(土)前後	第3回就職ガイダンス
10月31日(土)	一般常識テスト、面接マナー講座
11月10日(火)～29日(日)	4回生の就職アドバイザーによる個別相談

就職活動準備特別講座 後期案内

講師：元NHKアナウンサーの森吉弘客員教授

対象：全学生(学年・学科不問)を対象に単位認定外の講座

日時：10月13日から毎週火曜日 6時限(17時50分～)

特徴：参加型の演習を導入

目的：学生のプレゼンテーション能力の向上



就職活動準備特別講座



花嶋先生の

おもしろ研究室

大探検

今回は、交通機械工学科の松浦譲教授
 と金子哲也准教授の「自動車工学性
 能・特性研究室」をお訪ねしました。
 (生活環境学科講師・花嶋温子)

工学部交通機械工学科
 自動車工学性能・特性研究室
 松浦譲 教授
 金子哲也 准教授

研究用シミュレーターのさきがけ

花嶋 わぁ、いきなりバイクと四輪自動車のシミュレーターですね。ついだてかと思ったら、こちらは実車を使ったシミュレーターのための巨大映像スクリーンですか！

金子 ここ「自動車工学性能・特性研究室」は、日本の研究用シミュレーターのさきがけだったのです。1970年代から独自のアイデアでドライビングシミュレーターを設計し、自分たちで作ってきました。

松浦 10年ほど前から自動車メーカーも研究用シミュレーターを作りだしました。でも、私たちは三十数年前から「動く」シミュレーターを作って、研究をしてきたのです。

花嶋 なんでシミュレーターなんですか？

松浦 車のほうではなく人間に注目すると、実車ではなくシミュレーターの実験に意味があるのです。運転するときの人

間の基礎的反応を何回も同じ条件で繰り返すことは実車ではできません。例えば、車の直前に人が飛び出してきた時に運転者はどういう反応を示すのかということをシミュレーターなら安全に何回でも実験できるのです。

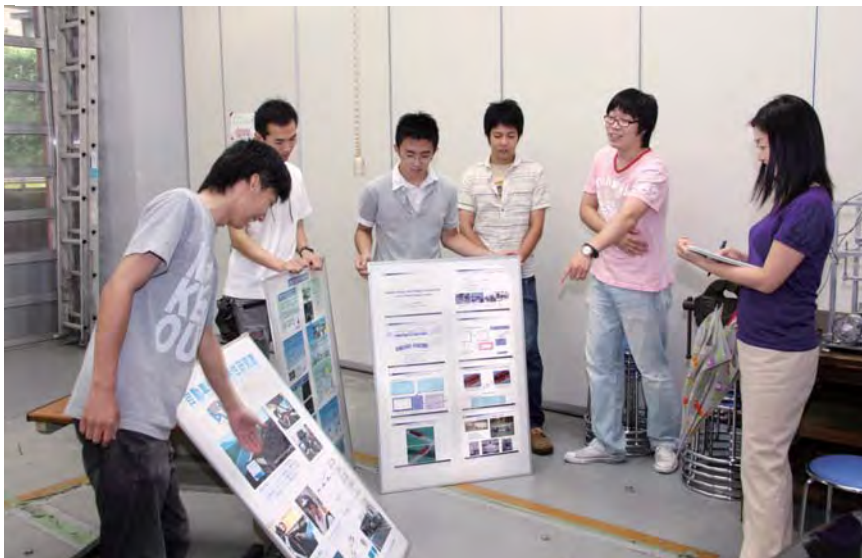
ハンドルは丸くなくていい

花嶋 人間の立場から自動車を見るとは？

松浦 人間のほうから見て車はどうあるべきかを考えるのです。これまでは、運転する人間のほうが自動車学校に通って訓練して、車を運転してきました。言い換えると人間が機械である車に合わせているのです。でも、もっと根源に戻って、車はどうあるべきなのかを考えると、ハンドルは必ずしも丸い必要はないのです。例えばゲームのジョイスティックのようなもので車を運転する実験もやってみました。初心者にとっては、むしろ使いやすいそうです。

花嶋 私はいまさら、もう一度丸くない

人のための自動車の研究 ハンドルはジョイスティック



学生たちはみんな熱心

ハンドルに慣れるのは嫌です。(笑)

山元(修士1年) 僕は、パイ・ワイヤー(By wire)の実験をしています。ワイヤーを伝わる電気信号によって車を動かそうというものです。パイ・ワイヤーなら、ハンドルは丸い必要はありません。すでにジャンボジェット機は、パイ・ワイヤーで動いています。車も運転者の反応をセンサーでデジタル信号化してコンピュータを介してタイヤに伝えることによって、より快適に安全に運転できるようになります。

花嶋 例えばどんな風に？

山元 走行中の車の前に犬が飛び出してきた時、運転者は急にハンドルを大きく



松浦教授と学生たち

切ってよけなければなりません。現在のハンドルは回した角度の大きさに従ってタイヤが動きます、いわば積分形です。犬をよけたあと、また同じように大きくハンドルを戻さないと車は道をはずれて事故をおこしてしまいます。しかし、ハンドルの動きの速さに応じてタイヤが動くようにすれば、いわば微分形で反応するようにしてやれば、素早く犬をよけて素早く元の進路にもどれます。パイ・ワイヤー技術は、ハンドルの動きの情報を変換可能にするのです。今ここにある車は、パイ・ワイヤーで動くようになっています。研究室の年中行事で、1年に1回和歌山県の旧白浜空港で実車の走行実験をするのですが、僕たちは、実際にこのパイ・ワイヤーの車を走らせています。将来的には運転する人それぞれの体格や癖にあわせて反応する「オーダーメイドの車」につながればと実験を続けています。

2回生も実験に参加

花嶋 本当に車好きなんですね。

山元 いや、もっとすごいのは、この中柵君です。まだ2回生なのに実験に参加しているんです。

花嶋 そもそも学部で2回生がなんで研究室にいるんですか？

中柵(学部2回生) 交通機械工学科のアクションプログラムで、1回生の時から研究室の活動に参加させてもらっています。筑波まで行って、国のプロジェクトの実験にも参加してきました。

花嶋 アクションプログラムの参加者は学科に何人くらいいるのですか？

金子 学科に数人ですが、みんな熱心ですよ。

花嶋 さて、こちらは何の研究でしょう

か。

ヤン(修士2年) ドライバーの顔に目印をつけて、シミュレーターを運転してもらい、操縦のしやすさや快適さとドライバーの表情の変化との関係を測っています。

花嶋 どんな気分の時に、どこの筋肉が動くとかいうことはすでにわかっているのですか？

ヤン シミュレーターでいろいろな外乱を与えて、表情筋の動きと感情との関係についての研究をつみあげてきました。今までに、「イライラ」「驚き」「幸福」の3つの感情について解析済みです。この研究が進んで、表情筋の変化と快適さとの関係がわかれば、現在はテストドライバーがやっている操作性の評価を、素人



大型ドライビングシミュレーター

のドライバーを被験者にして評価してもらうことができるようになります。

花嶋 確かに、実車ではなくシミュレーターだからこそ何回でも同じ条件を再現して人間を計測することができるのですね。

「人」についての研究も多様

キム(修士2年) 私は、高輝度ヘッドランプの光が運転者の目に入った時、視力回復にはどのくらいの時間がかかるかという研究から、現在では、視覚情報が遮断されたとき、人間はどう運転するのかということを研究しています。

花嶋 ヘッドランプを明るくすると、自分は運転しやすくなるけれど、対向車の運転手にはまぶしくなってしまうのですね。人といっても、いろいろあるんだ。

松浦 ここで対象とする人とは、ロード・ユーザー(Road User = 道路の利用者)です。車の運転者だけでなく、同乗者、歩行者、道路沿線住民など様々な立場の「人」を考えています。

菊園(修士1年) 僕は、連結バスやトレーラーがブレーキを踏んだときの不安定現象を力学的に解析し、評価する指標を構築しています。

花嶋 トレーラーの事故については、社会的にも大きな問題になっていますね、テレビで特集をやっていました。また、温暖化ガスの排出を抑えるためにも公共交通を充実させる必要があり、連結バスなどもこれから増えていくのでしょうね。ところで、最後にこのシミュレーターを運転させてもらっていいですか？

金子 はいどうぞ、それでは鈴鹿サーキットを一周してもらいましょう。

シミュレーター酔いも研究対象

(6年ほど前にマイカーは手放したものの、昔取った杵柄。運転には自信がある花嶋です。ところが、途中で誰かがシミュレーターの条件を夜に変えてしまったのと、サーキットという特殊な道だったからでしょうか、2回もクラッシュして、やっとのことで一周しました)

花嶋 すみません、酔ってしまったようで、とっても気分が悪いのですが。

金子 それはシミュレーター酔いでしょう。やはり本当の車とシミュレーターとでは視覚情報や振動などが違うので、その違いを脳が検知して混乱して酔ってしまうのです。なぜ酔うかということも研究の対象としています。

花嶋 人間は自分でも気づいていない感覚を働かせて普段運転をしているのですね。あー気持ち悪い、身をもってよくわかりました(笑)。自動車というと、機械としての性能だけが問題なのかと思っていましたが、人を中心とした総合工学の結晶なのですね。自動車に引かれる人たちの気持ちが少しだけわかりました。

大産大附属中学・高校

奈良選手が主催者推薦で予選出場 HP ジャパン女子オープン



大産大附属高校テニス部の奈良くるみ選手(普通科特進3年)が「HP ジャパン女子オープン」(10月12～18日)に主催者推薦で予選出場することが決まり7月6日、開催会場の大阪市・靱テニスセンターで、ゲスト選手として記者会見した。

日本テニス協会の田中耕二会長は「大会を成功させるためにもマスメディアのご協力をお願い致します」とあいさつ。府テニス協会の佐藤政廣会長が大会概要と出場予定者を紹介し、チケット販売方法などを説明した。その後、ゲスト選手として、森上亜希子選手(ミキハウス)と奈良選手が登場。奈良選手は「地元大阪で国際大会が開催されることをうれしく思っています。皆様に良いプレーを見てもらえるように頑張りますので、応援よろしくお願いします」と述べた。

この記者会見の前には、読売新聞が森上、奈良両選手の対談を取材。2人は「大会にかける意気込みやお互いの印象」などを語り合っていた。

全国高校総体結果

■重量挙げ(橿原市公苑体育館8・8～12)

団体22位(135校中)＝17点▽56㎏級20位 甲辺侑太郎(普通科進学3年)合計163㎏(スナッチ74㎏19位・ジャーク89㎏24位)▽62㎏級2位 早川彰彦(スポーツ3年)合計220㎏(スナッチ95㎏69位・ジャーク125㎏2位)▽69㎏級40位 川崎隆也(普通科進学3年)合計194㎏(スナッチ91㎏31位・ジャーク103㎏52位)▽69㎏級46位 石堂謙登(普通科進学2年)合計187㎏(スナッチ84㎏49位・ジャーク103㎏51位)

※早川は国体62㎏級少年の部大阪府代表選手に決定



62㎏級2位の早川選手

■自転車(奈良県営競輪場7・31～8・3)

ケイリン予選第7組4位、敗者復活第3組3位予選敗退 野久保良一(普通科進学2年)

■テニス(橿原公苑明日香庭球場ほか7・29～8・4)

女子団体ベスト32 北山由佳(国際科進学3年)、鈴木麻友(国際科進学3年)、藤原悠里(国際科進学3年)、岡本佳奈(国際科進学2年)、斉藤絢(国際科進学2年)▽女子シングルスベスト32 北山▽同64 藤原▽同128 鈴木、斉藤▽女子ダブルスベスト16 岡本・斉藤組▽同32 鈴木・藤原組

ソーラーカーに興味津々 中学3年生が大産大見学

大産大附属中学は3年生の取り組みとして、昨年から大阪産業大学及び大阪桐蔭高校の見学を実施している。今年も7月7日、87人の生徒が参加した。籠谷正則学長のあいさつ、大学紹介の後、6年一貫コース53人は大産大、3年受験コースの35人は大阪桐蔭高校と二手に分かれて見学に向かった。

大学見学では、まず「プロジェクト共育」の一つソーラーカーについて説明を受け、コマーシャルで有名なオキシライド乾電池によって時速100㎏を超えるスピードで走る自動車や、ドラえものの映

画に登場した「ソラえもん号」に生徒たちは強い興味を示していた。続いて男子はクリエイティブセンターでのものづくり、女子はアパレル産業コースで実習を体験した。桐蔭高校見学では、寺川国仁教頭の話の後、本校卒業生の赤井亮介君(1類1年生)が体験談などを披露。

参加した生徒に感想文を書かせたところ、「初めて大学の構内に入り規模の大きさに驚いた」「大学での勉強が、机の前に座ってするものだけでなくことがわかって楽しかった」「自分の進路を決める時に、



今回の見学がとても参考になると思う」などの感想が多く見られ、この取り組みが生徒たちにとって、非常に有意義なものになったようだ。今後、更にこのような機会を増やし、将来の目標設定の一助とするとともに、大学進学に向けての意識を高めていきたい。

大阪桐蔭中学・高校

難関大突破へ一体感

夏期吉野合宿を実施

大阪桐蔭中学・高等学校は、新型インフルエンザの影響で5月に1週間休校となった関係から年間予定で8月6～19日だった夏休みを授業時間確保のため短縮し、8月17日から2学期をスタートさせた。

それを前に8月6～14日に25期生(高校3年)は、今年で3年目を迎えた8泊9日の夏期吉野合宿を行った。東大、京大等の難関大志望の高3生を対象にしたもので約200名が参加。また、これと併行して本校東館では、阪大、神大を中心とする国公立大および、大産大をはじめとする

私立大志望者向けの夏期特別講座が実施されており、こちらも多数の生徒が参加した。

吉野合宿は、朝8時から夜11時半までを9限に区切り、主に東大・京大をターゲットにした授業、自習が展開された。参加した生徒は皆、半年後に迫った前期試験を想定して真剣な面持ちで学習に取り組んだ。

またこの期間中、卒業生による学部学科ガイダンスも実施した。京大生となった先輩からのアドバイスやエールに、25



期生は熱心に耳を傾けていた。

合宿では、集中的に行って得られる学習効果もさることながら、生徒一人ひとりが精神的に大きく成長し、生徒同士や教員との間で一体感が生まれることを目的にしている。全員が難関大突破に向けて挑戦していこうという雰囲気が出てきた。

全日本コンクール 出場決定

吹奏楽部

吹奏楽部は、8月30日、和歌山県民文化会館で実施された、関西吹奏楽コンクールにおいて、金賞を獲得。全日本吹奏楽コンクールへの2年ぶり3度目の出場が決定した。同コンクールは、10月25日に東京都杉並区の普門館で行われる。



昨年の関西吹奏楽コンクールの様子

サッカー部 「高円宮杯」に出場

大阪桐蔭高校サッカー部が高校年代(U-18)のサッカー実力日本一決定戦、高円宮杯第20回全日本ユース選手権に出場した。大会は9月6日～10月12日、関東・東北・東海の14会場で実施。高校チームとクラブユースチームを合わせて全国9つのブロックに分かれて争った予選リーグ(プリンスリーグ)の優勝チームや、高校総体、日本クラブユース選手権の優勝・準優勝チームなど24チームが激しい戦いを繰り広げた。今年は関西地区から3チームという狭き門。高校、クラブユース双方の強豪チームが集う唯一の大会だけに最近では、真の日本一決定戦として認識されている。

他の部活動では、卓球部が大阪秋の新人戦で準優勝。芸術コースの吹奏楽部が全日本吹奏楽コンクールや全日本マーチングコンテストを間近に控え猛練習に励んだ。

また、I・II類のクラブで全国優勝を果たした日本拳法部の快挙を祝う祝勝会が7月4日に行われた。

小西、西谷両先生を表彰 私学優秀クラブ指導者として

大阪桐蔭高校日本拳法部部長の小西宏教諭、硬式野球部監督の西谷浩一教諭が8月30日、私立学校優秀クラブ指導者として大阪私立中学校高等学校連合会から表彰された。この賞は、学校のクラブ活動の指導を通じて大阪私学の名声を高め、他の模範となる顕著な成績を収めた指導者を表彰するもの。小西部長は、昨年度の第13回全国高校日本拳法選抜大会男子団体の部で優勝、西谷監督は、第90回全国高校野球選手権大会で優勝するなどクラブ指導の実績が高く評価された。

全国高校総体結果

■サッカー(8・2～8大淀町平畑運動公園サッカー場)

1回戦0-3国見高(メンバー=永谷圭汰、福村貴幸、宮川貴史、大西泰裕、川口翔太、枇榔剛平、中山勢二、永澤圭祐、中川淳輝、上村直弘、芝田涼介、下口直生、若杉天夢、小川雄生、山口拓也、平川誠人、小川和俊)

■卓球(8・6～10グリーンアリーナ神戸)

学校対抗 1回戦3-0宇和島東、2回戦0-3希望ヶ丘(メンバー=川野壯大、横山輝、飯田徳明、永見優介、櫻井励央、山内乙平、山上尚弥、奥山慎也)▽シングルス 横山=2回戦2-3高橋(専大北上)▽ダブルス 永見・山上組=1回戦3-1園田・太田(宮崎商)、2回戦1-3飯野・江崎(湘南工大)

西日本インカレ2年ぶりV

男子バレーボール 個人賞も独占

●大産大バレーボール部は6月25～28日、兵庫県立総合体育館他で行われた第35回西日本バレーボール大学男子選手権大会で2年ぶり2度目の優勝を果たした。

大会は、静岡県以西の東海学連、中国学連、四国学連、九州学連、関西学連から58チームが参加。25日のグループ戦で昨年度準優勝の本学はシードされ、26日のトーナメント2回戦からの出場となった。2回戦は甲南大にセットカウント3-0で快勝。27日の3回戦は大体大を3-1、準々決勝は中京大を3-1で降した。最終日に行われた準決勝で福山平成大をフルセットの末3-2で勝利して決勝に進出した。

決勝の相手は朝日大。第1セット序盤はソーソーゲームとなったが、中盤で連続ブ



ロックが決まり、流れが変わった。朝日大のスパイクミスなどもあって本学優勢となり25-18で1セットを

先取した。第2セットは、本学が高いブロックや野口の強烈なスパイクでリードを広げる。野口、早瀬川を中心にボールをつなぎ浜迫が確実に決め、最後は山本のブロックが決まって25-21で連取した。第3セットは、朝日大の強烈なスパイクやブロックに苦しみ、21-25で奪われたが、第4セット本学は序盤から山本のクイックや梁のスパイクなどが決まり得点を重ねる。先にセットポイントを奪われたが最後まであきらめない粘りを見せ、最後は山本のブロックが決まって28-26で勝利した。

決勝のスターティングメンバーは山添、野口、山本、浜迫、梁、愛甲、早瀬川(リベロ)。個人賞は優勝監督賞に澤井監督、最優秀選手賞に山添、レシーブ賞に野口、セッター賞に愛甲、ブロック賞に山本が選出された。

この結果8月14～15日の「2009東西インカレ男子王座決定戦」に出場が決定。同大会は中央大、東海大にいずれもセットカウント0-3で敗れ3位に終わった。



▽決勝	▽準決勝	▽準々決勝	▽3回戦	▽2回戦
3-1 大産大 朝日大 (25-18) (25-21) (21-25) (28-26)	3-2 大産大 福山平成大 (21-25) (25-21) (25-22) (16-25) (15-10)	3-1 大産大 中京大 (16-25) (25-20) (25-20) (25-22)	3-1 大産大 大体大 (19-25) (25-21) (25-21) (25-19)	3-0 大産大 甲南大 (25-22) (25-14) (28-26)

理科教育推進へ 3プログラム

「ひらめき☆ときめき」に選定

●産業研究所が日本学術振興会の「ひらめき☆ときめきサイエンス」に応募していた「環境にやさしいまちづくり」「環境とまちの交通」「世界文化遺産の森を未来につなぐ!」の3プログラムが選定された。

「ひらめき——」は、科学研究費補助事業の一環で、大学で行われている研究を一般にも知らせることを目的としている。特に小中高生に理科教育の面白さを知らせ、理科離れを無くすことに重点を置いた。

8月8～9日に本学で開催した「環境にやさしいまちづくり」には、小中学生9人が参加。自分たちが考えたやさしいまちの模型を生活環境学科の若井郁次郎教授と花嶋

温子講師の指導のもとに作製した。

8月21日に開催された「環境とまちの交通～路面電車の走る町界で考える～」には、日本学術振興会から2人が視察に訪れた。また、10月4日に開催される「世界文化遺産の森を未来につなぐ!」も視察が予定されている。

「環境とまち——」には、小学生と中学生合わせて27人が参加＝写真。堺市と共同で設置している、さかいLRT研究交流センターで受付を行い、堺市総合福祉会館で「まち



づくりにいかすLRT(低床路面電車)」をテーマに、生活環境学科の塚本直幸教授、同吉川耕司教授、建築・環境デザイン学科のペリー史子准教授らが解説した。その後、パソコンを使って、道路流シミュレーションシステムと地図シミュレーションシステムの操作、LRTを設置した都市模型作りなどを実施した。また、路面電車からの車窓を体験するために阪堺電車に乗車し、アンケートを記入後、未来博士号書を授与して解散となった。

視察した立教大学大学院の萩原なつ子教授は「小・中学生など小さい時から、理科の実験や体験を通じて興味の持てるものを見つけてくれることを期待しています。今日来ている子供たちを見ていても目が輝いているし、いきいき行動しています。この経験が将来に大きく関わってくると思っています」と語った。

大接戦制し8年ぶり栄冠

DREAM CUP ソーラーカーレース鈴鹿2009
芦屋大の5連覇を阻止

●プロジェクト共育のソーラーカープロジェクト「OSU大阪産業大学」は8月1～2日、三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキットで開催された、国際自動車連盟公認の「DREAM CUP ソーラーカーレース鈴鹿2009」の8時間耐久レースに出場し、76周を回って8年ぶり4度目の総合優勝に輝いた(表紙に写真)。

1日の第1ヒートの4時間は、小雨が降りしきる午後1時に開始。6番グリッドからスタートしたOSUは第1ドライバーが三浦愛さん(機械工学科2回)で、第2ドライバーは須藤隆さん(教育支援センター契約助手)。1周5.8kmのコースで6分30秒前後のラップを刻んでいった。レースはスタート直後から「再輝」がトップ。2番手にOSU、3番手に4連覇中の「芦屋大学ソーラーカープロ

ジェクト」が続き、周回を重ねる。スタートから約2時間で三浦さんから須藤さんにドライバー交代。約3時間40分を経過したところでトップの再輝がストップし、OSUがトップに出た。36周が過ぎ最終周回に入って芦屋大がスパートしてトップを奪い、37周で第1ヒートが終了した。その差は3秒221。

第2ヒートの2日は、バッテリー保管時間が2時間前倒しにされ、8時に解除されるが、雨空で思うように充電できない。それでも午後1時にスタートから1周6分30秒前後のラップを刻んだ。OSUと芦屋大が抜きつ抜かれつしながらレースは進み、74周目あたりからデッドヒートに。残り約1分で最終の周回に入り、約3秒差で首位を行くOSUは引き離しにかかる。芦屋大も追いかけるがコース途中で電力

を使い果たして失速。OSUはそのまま逃げ切り、逆転で総合優勝を果たした。

須藤さんは「ぎりぎりの勝負でした。(電気エネルギーが)こちらもと1周走れない状態でした。勝ててうれしい」と喜びをかみしめていた。

代表の藤田久和講師は「若い人を中心に、全員が頑張ってくれたおかげです。学内外のいろんな人の応援を受けた結果で、勝つことができました」と涙ぐみながら話した。



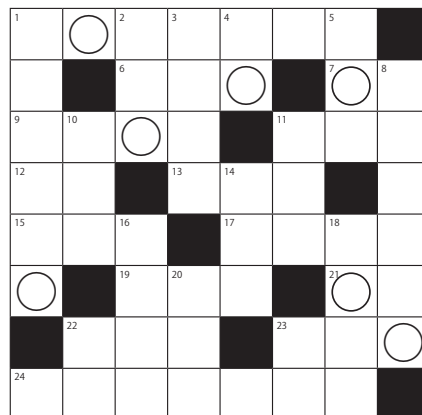
クロスワードパズル

QUOカードが
当たる!

縦のヒントと横のヒントを参考に空白のマスのひらがなを入れ、クロスワードを完成させましょう。○のひらがなを並べ替え、漢字に変換して、四字熟語を作ってください。正解者には、抽選で50名に景品(QUOカード)を用意しています。応募資格は、大阪産業大学(大学院含む)、同短期大学部の学生および大阪産業大学附属中学・高等学校、大阪桐蔭中学・高等学校の生徒に限ります。

解けた方は、大学・短大は、本館1階の学生部か工学部事務室に、産大中・高と桐蔭中・高は、事務室に設置しているクロスワードパズル投函箱に入れてください。発表は、景品発送をもって代えさせていただきます。応募方法は、コピーをとるか、メモ用紙に解答と学籍番号(中・高は学年とクラス)と氏名を明記して投函してください。締め切りは、2009年10月19日(月)まで(1人1応募に限ります)。

前回のクロスワードパズルには、147人の応募があり、厳正に抽選してQUOカードを50名様に送りました。ご応募ありがとうございました。



縦のヒント

- 四字熟語：古きを訪ねて新しきを知る。
- 世間によく名を知られた人。地方の○○○。
- 鳥の羽で作った薄くて軽い衣。これを隠されて天女が天に帰れなくなったという伝説もあります。
- めずらしいこと。めずらしいもの。
- 苦しみ。○○○の人生。
- 四字熟語：時機にあわない無用の事物のたとえ。
- 祭りの儀式に唱えて祝福することば。
- 皆様がた。会員○○○。
- 空。
- カモメの一種。鳴き声が猫に似ている。
- 国の発行する債券。
- ドイツ語で見本市のこと。
- 日が暮れてまだ間もない時。
- 「○○と杵」。男女の仲がぴったり合うたとえ。

横のヒント

- 四字熟語：第三者には、物事の是非。利・不利が当事者以上にわかること。
- 死に際にのこす言葉。ゆいこん。
- 遠くて近いは男女の○○。
- 魚偏に冬と書く魚。
- 煎茶の上等なもの。
- これも積もれば山となります。
- イスラム教の礼拝堂。
- 命のかぎりたたかうこと。
- 四字熟語：「○○○○一番」話を始めるやいなや。
- 夜がまだすっかり明けきらない時。
- 「なくて七○○」。
- あらかじめ温めておくこと。
- あやしいこと。○○○かい。
- 四字熟語：盛んになったり衰えたり。栄えると減る。

答え



学籍番号

(学年・クラス)

氏名

クラブ活動の記録

大産大

■アーチェリー部

○大阪府国体二次選考会(6・7浜寺公園アーチェリー練習場)リカーブ成年女子4位 宮崎里圭子(スポ健1回)▽同18位 成尾夏弥(スポ健1回)▽リカーブ成年男子16位 竹中貴浩(流通2回)※宮崎選手が最終選考に進出

○大阪府国体最終選考会(6・21浜寺公園アーチェリー練習場)リカーブ成年女子3位 宮崎※国体出場が決定

○関西学生シングルス公認記録会(7・5同大京田辺校特別レンジ)リカーブ男子23位 竹中▽コンバウンド男子2位 小林亮介(都市環4回)▽リカーブ女子7位 宮崎

○鳥取県国体二次選考会(7・12東郷運動公園多目的広場)成年女子の部1位 中村みほ(経営3回)

○大阪府公認記録会(7・26浜寺公園アーチェリー練習場)リカーブ男子8位 竹中▽コンバウンド男子5位 小林

■空手道部

○関西学生個人選手権(4・29兵庫県立総合体育館)男子62kg級3回戦敗退 藤江顕太(機械4回)▽同68kg級2回戦敗退 小寺啓太(経済1回)▽同75kg級1回戦敗退 柳野信(経営4回)▽同75kg級超級3位 山口晋央(経済4回)▽同1回戦敗退 梶田駿介(スポ健1回)▽女子53kg級3位 小寺希(経済1回)▽同53kg級2回戦敗退 豊田真諭(経営1回)▽同58kg級2回戦敗退 澤村奈那(経済1回)

○西日本大学選手権(5・17大阪市中央体育館)団体2回戦敗退(1回戦山口大に勝ち、2回戦関学大に負け)

○全日本学生選手権(6・21日本武道館)男子個人2回戦敗退 山口晋央(経済4回)

■弓道部

○全日本学生選手権個人予選(7・5阪大弓道場)男子予選通過者 北浦茂也(電子1回)、副島良(国際4回)、西川諒次(電子1回)、野上匡章(機械4回)▽女子予選通過者 名田裕美(経済1回)、山口歩惟(経済3回)

■剣道部

○大阪学生新人大会(6・21羽曳野コロセアム)個人男子ベスト8 岡本直也(交機1回)、平瀬元貴(経営1回)▽同ベスト16 岡田芳明(電子1回)▽団体女子ベスト8 Bチーム▽同2回戦敗退 Aチーム

■硬式庭球部

○REXシーサイドオープン(6・11~20シーサイドガーデン舞洲)男子シングルス1回戦敗退 浜田真宏(文化3回)、西村祥(経営2回)▽男子ダブルスベスト8 浜田・西村組

○関西学生チャレンジトーナメント(6・20~7・6各大学コート)男子シングルスベスト16 北村駿(経済1回)▽男子ダブルスベスト8 野村浩平(都市4回)・浜田組▽女子シングルスベスト16 青山美姫(流通1回)▽女子ダブルスベスト8 榎田舞(スポ健2回)・青山組

■硬式野球部

○関西地区大学五リーグ対抗戦(7・3~5わかさスタジアム京都)阪神大学連盟代表選手として、飯田卓(流通4回)、川中佑介(経営4回)、牲川彰大(流通3回)、宮本大輝(流通3回)、岡本亮(流通2回)、山口修平(流通2回)が選抜され優勝に貢献

■ゴルフ部

○関西学生男子月例杯(5・27千刈CC)2位 小宮路真司(スポ健2回)79(41・38)▽3位 タイ 林貴映(経済3回)81(39・42)※ともに月例大会出場権獲得

○関西学生選手権予選(7・6三木GC)林76(38・38)、小宮路80(39・41)、福岡嵩啓(経営3回)82(39・43)、杉本晃行(経済2回)84(41・43)、松田聖也(経済1回)91(42・49)※林、小宮路が本戦出場権を獲得

○関西女子学生選手権予選(7・6三木GC)小猿裕子(スポ健1回)80(41・39)、田中蘭子(スポ健1回)82(44・38)※小猿、田中が本戦出場権を獲得

○関西学生選手権(8・4~6名神栗東CC)15位 タイ 林234=76(39・37)、80(42・38)、78(38・40)※日本学生選手権の出場権獲得▽cut68位 小

宮路168=86(42・44)、82(45・37)

○関西女子学生選手権(8・5~6名神栗東CC)16位 小猿160=75(37・38)、85(42・43)※日本女子学生選手権の出場権獲得▽cut31位 田中87(46・41)

■サイクリング部

○全日本実業団東日本ロードレース(4・26群馬サイクルスポーツセンター)澤田賢匠(交機2回)が所属する実業団チームのマトリックスパワータグがチーム優勝

○全日本学生選手権個人ロードレース大会(5・30~31奥木曾湖周回特設コース)個人19位 剣持草(交機3回)▽同31位 永山貴浩(交機4回)

○大阪トラックミーティング(6・14関西サイクルスポーツセンター)8kgスクラッチ1位・ポイントレース1位・ケイリン決勝8位 澤田

○全日本学生選手権チームロードレース大会(6・20秋田県ソーラースポーツライン)男子決勝12位 永山・與儀良平(国際4回)・剣持・藤村俊之(交機2回)2時間9分6秒19

○全日本学生個人ロードタイムトライアル大会(6・21秋田県ソーラースポーツライン)class2 28位 永山44分39秒667▽同37位 與儀45分13秒756▽同49位 剣持45分42秒272▽class3 48位 藤村47分12秒244▽同142位 美濃部太貴(交機1回)54分37秒274

○ツアー・オブ・ジャパン(5・17~24堺市他)堺ステージ56位・奈良ステージ68位・美濃ステージ75位・南信州ステージDNF 澤田

○全日本アマチュア選手権ロードレース(6・27広島県立中央森林公園)Under23 9位 澤田

○全日本学生選手権(7・4~5山梨県境川自転車競技場)ポイントレース男子予選3組4位・決勝14位 剣持

○全日本実業団西日本大会(6・6~7関西サイクルスポーツセンター)エリミネーションレース7位・ポイントレース8位 剣持

○全日本学生ロードレースカップシリーズ・白馬ラウンド(8・1~2 長野県北安曇郡野白馬村飯森区)クラス1・2 20位 剣持▽ポイントレース11位 與儀

○西日本大学対抗選手権(8・8~9関西サイクルスポーツセンター)スプリント男子予選17位・1kgタイムトライアル男子決勝19位 美濃部▽1kgタイムトライアル男子決勝13位・ケイリン男子予選6位・敗者復活戦4位 藤村

■サッカー部

○関西学生1部リーグ戦前期(4・11~7・5鶴見緑地地球技場他)9位(4勝1分6敗=0-1阪南大、3-5びわこ大、1-2関大、0-1関学大、0-2同大、3-2京産大、1-0桃山大、2-1大院大、2-1大教大、0-3立命大、2-2大体大)

○関西学生連盟1部リーグ前期(4・29~7・5大産大生駒第9G他)1位(5勝3分=2-1同大、4-2京園大、3-0天理大、2-2びわこ大III、4-2関外大、2-2京産大、2-1立命大II、4-4びわこ大)

■自動車部

○ARTAチャレンジRd2(5・29~31新東京サーキット)決勝26位 三浦愛(機械2回)

○MAX challenge 名阪シリーズRd2(6・6~7名阪スポーツランド)決勝5位 三浦

○ARTAチャレンジRd3(7・3~5猪名川サーキット)決勝23位 三浦

■少林寺拳法部

○大阪府民体育大会(7・19大阪市中央体育館)一般初段2位 真鍋佑輔(経営2回)・橋本大輝(建築2回)組▽同本選進出 江口祐輔(機械2回)・森重雅仁(情報2回)組▽一般男女有段4位 田淵真寛(建築2回)・大城麻友美(スポ健1回)組▽同6位 貴代阿友美(経済2回)・佐藤良英(経済1回)組▽一般女子二段1位 鳥越景子(スポ健2回)・赤木優美(スポ健2回)組▽単独一般女子初・二段本選進出 宮城島春菜(文化3回)▽一般三段本選進出 高野達也(文化3回)・矢野陽祐(経済2回)組

■準硬式野球部

○西都6大学新人戦(6・14~27桃山大)1回戦敗退=3-8京産大

■ソフトボール部

○関西学生春季リーグ戦1部(4・12~5・6万博公園スポーツ広場)1勝2敗1分=0-2同大、5-1京産大、5-6関西大、2-2立命大▽入替戦=4-1

阪大※1部残留

○全日本大学選手権予選(5・6～9万博公園スポーツ広場)2勝＝10－0兵
教大、9－0神戸大※全日本大学選手権出場決定

■卓球部

○関西学生選手権(5・29～31近大記念会館)ダブルス2回戦敗退 吉田寛
(文化2回)・鈴木昇(経済1回)組▽同1回戦敗退 貝田耕太郎(流通1回)・
林聡司(交機2回)組、森津拓史(交機3回)・亀井健太(文化3回)組▽シン
グルス3回戦敗退 亀井▽同2回戦敗退 吉田、貝淵俊之(流通1回)・鈴
木、森津、林▽同1回戦敗退 貝田

■テコンドー部

○ONE OPEN TAEKWONDO CHAMPIONSHIP 2009(5・29～31長崎市立
なるみ台小学校)一般男子上級ウェルター級優勝 中西昂平(機械4回)▽
同バンタム級2位 小森悠司(文化3回)▽同フライ級3位 明楽和磨(経済
3回)▽同2回戦敗退 小原知也(機械4回)

■日本拳法部

○春季大阪府民体育大会(5・3大阪市中央体育館サブアリーナ)男子個人
2回戦敗退 近藤健(国際4回)▽同1回戦敗退 早見将太(スポ健1回)・杉
内栄治(建築1回)

○西日本学生拳法選手権大会(5・17大阪府立体育館)団体2回戦敗退＝1
回戦7－6京産大、2回戦4－7立命大

○全国大学選抜選手権(6・7早大記念会堂)団体1回戦敗退＝2－3愛大院
○西日本学生個人選手権(6・14吹田市洗心館)個人準優勝 近藤▽同4回
戦敗退 杉内▽同2回戦敗退 高原義正(文化4回)、丸山裕太郎(経済3
回)、高松裕作(経済4回)▽同1回戦敗退 早見

■バスケットボール部

○女子大阪学生選手権(6・28～7・5大体大体育館)予選リーグ敗退(1勝
1敗＝43－59天府大、102－39大芸大)

○男子大阪学生選手権(6・20～7・5近大記念館他)準優勝(Aチーム)
決勝51－75大院大A、準決勝78－61大体大A、2回戦98－93関外大、1回
戦99－64阪南大▽予選リーグ敗退(Bチーム) 1勝1敗＝58－65大経大B、
91－51大体大B

■バドミントン部

○関西学生選手権(6・8～23大阪市中央体育館)女子シングルスベスト16
中野宏美(スポ健1回)、山口彩菜(経営1回)

■ライフル射撃部

○西日本撃選手権(6・28能勢町立国体記念スポーツセンター)486点/
600点小嶋駿佑(機械2回)、495点/600点野田靖人(経済3回)、495点/
600点福良直哉(機械2回)、432点/600点池田幸平(電子2回)※いずれも
順位なし

■陸上競技部

○日本学生個人選手権(6・12～14平塚市総合公園陸上競技場)やり投げ
9位 村田英俊(経営3回)64[㍉]89

○滋賀県選手権(7・11～12津市皇子山陸上競技場)やり投げ1位 村田
62[㍉]80

○秩父宮賜杯西日本学生対校選手権大会(7・10～12香川県立丸亀陸上競
技場)やり投げ9位 村田61[㍉]42

○兵庫県選手権(7・10～12ユニバー記念競技場)男子百[㍉] 鎌田英明(文
化4回)予選1組1位＝11秒19、準決勝3組4位＝11秒33▽同 福岡大生(ス
ポ健2回)予選8組3位＝11秒28、準決勝1組8位＝11秒65▽男子やり投げ7
位・十種競技7位 濱田祐輔(スポ健2回)59[㍉]30(やり投げ)

■吹奏楽部

○大東七夕祭(7・7JR住道駅)「星に願いを」「川の流れるように」等4曲
演奏

■テクノフリーク部

○ダイキカップロボットサッカー競技会(7・11(株)ダイキエンジニアリ
ング東海支社)3位 「全身前衛」(本学から「ぶらくちず♪」「つばめ」が
入り一般参加者とチームを結成)▽予選敗退 「チームたかぼん♪」(本学
から「キウイ」が入り一般参加者とチームを結成)

大産大附属高等学校

■硬式テニス部

○関西ジュニア選手権(7・16～24靱テニスセンター)18歳以下男子シン
グルスベスト32 梶田将広(スポーツ3年)▽18歳以下女子シングルスベ
スト8 鈴木麻友(国際科進学3年)▽同ベスト16 藤原悠里(国際科進学
3年)、岡本佳奈(国際科進学2年)▽同ベスト64 北山由佳(国際科進学3
年)▽18歳以下女子ダブルス3位 鈴木・藤原組、岡本・斉藤組(国際科進
学2年)組▽同ベスト8 北山・横山菜里(国際科進学3年)組▽16歳以下男
子シングルスベスト8 仲村元希(スポーツ1年)▽16歳以下男子ダブルス
ベスト8 仲村・他校生組▽同ベスト8 良永匡駿(スポーツ1年)・他校生
組▽16歳以下女子シングルスベスト32 幾野地夏(国際科進学1年)▽16
歳以下女子ダブルスベスト32 川端さき(国際科進学2年)・他校生組

○大阪府私立高校総合体育大会(7・25～31、8・14～15、17MTP北村他)
男子団体3位 高村将司(普通科進学2年)・山岡兼太(スポーツ2年)・長
沼大志(スポーツ2年)・福本優耶(スポーツ1年)・仲村・良永

○全日本ジュニア選手権(8・12～16靱テニスセンター)18歳以下女子シ
ングルスベスト32 藤原▽同ベスト64 鈴木、岡本▽18歳以下女子ダブ
ルスベスト8 岡本・斉藤組▽同ベスト16 鈴木・藤原組▽同ベスト32
北山・横山組▽16歳以下男子シングルスベスト64 仲村

大阪桐蔭高等学校

■卓球部

○大阪高校新人大会(8・18～23四條畷市立市民総合体育館他)男子団体
準優勝＝2回戦3－0清水谷、3回戦3－0東住吉、4回戦3－0箕面、5回戦3
－0星翔、準決勝3－1城東工、決勝0－3上宮(メンバー＝山内乙平、櫻井
励央、山上尚弥、川上雄也、政本孟士、安川直伸、奥山慎也、高田啓貴)
▽シングルス3位 山内▽同ベスト8 櫻井、山上、奥山▽同ベスト16
福島大樹、高田、川上※山内、櫻井、山上、奥山、福島は近畿高校新人
大会に出場決定▽ダブルス3位 奥山・高田組▽同ベスト8 山内・櫻井
組※山内・櫻井組と奥山・高田組は近畿高校新人大会に出場決定



キャンパスセラピー

③

さて、そろそろ夏休みも終わり本格的に勉強の秋です。なんて書くと、口をとがらせているのは誰ですか？確かに今年の夏は強烈で、夏バテしてないほうが不思議なくらいでした。だから、涼しくなっていきなり勉強の話を持ち出すのはヤボなのかもしれない。でもね、この時期を逃すと、また寒くなって頭が凍えて勉強どころでなくなるかもしれない……。つまり今しなければ勉強する時期なんて金輪際ありませんよ。

さて、今回は「運」について書いてみます。確かに宝くじが3億円当たる幸運な人もいれば、車に当たって即死する不運な人もいます。でも、日常的には誰もが、ついでる時もあればついてない時もあるわけで、調べてみると案外均一なんです。それは当たり前のことで確率論的にしか物事は起こらないわけです。ところが人間というのは案外信心深い動物でね、自分は不運の人だとか、強運の星の下に生まれてきたなんて与太話を信じてしまうようです。アメリカのある心理学者が面白い実験をしました。自分は運がいいと信じている学生100人、自分は不運だと信じている学生100人を連れてきて、「昨日にあったことを思い出して、つ

いてた事柄についてなかった事柄を全部書きなさい」という課題を与えたそうです。その結果を詳細に分析した結果、両群に差はなかったのだそうです。そんなの当たり前のことですよ。でもね、面白いのは両群で思い出す順序に差があったと言うことなんです。つまり運がいいと思っている学生はいいこと(ついてた事柄)から順番に思い出すのですが、運が悪いと

と信じている人が多いだけの話なんです。「運」を頼りに試験を受けるとか、「運」を天にまかせて生きる人がいますが、ユメユメ皆さんはそんなおとぎ話に乗ってはいけません。

物事は確率論的にしか起こりません。準備を整えておけば成功する確率は上がるし、遊びほうけていればひどい目に遭う確率が増加します。まあ、何が成功で

信じる者は救われる？



アントワープの広場で、結婚式を終えて出てくる新郎新婦を待つ馬車。御者は若い女性でした。

思っている学生は悪いこと(ついてなかった事柄)から順番に思い出すのだそうです。要するに自分はついてると信じている人は、うまくいった事柄ばかりに注意が行き、自分はついてないと信じている学生は悪かったことばかりに気が行くようです。どちらの群も真実からは遠く離れています。要するに「運」なんて存在しないんです。「運」というものがある

なにが失敗かということになると、なかなか難しいですけどね。人生を終えるときになって初めて分かることかもしれない……。ぼくの人生は今のところ五分五分です。

文化コミュニケーション学科教授
なかがわ中之島クリニック院長
中川 晶

編集後記

コブクロ、BONNIE PINK、mihimaru GT、ET-KINGと並べると豪華な顔ぶれ。歴代の大産大の大学祭「阪駒祭」出場グループです。いまや誰もが知っているミュージシャンがテレビなどでメジャーになる前に、大学祭に来て演奏してくれました。こうしたことから「阪駒祭に出場したグループは、必ずブレイクして超有名になる」という伝説があるそうです▲NeOSU9月号発行直後に開催される阪駒祭の特集を組みました。学生だけの手で運営される阪駒祭の担い手は実行委員会。100人の実行委員会メンバーが春から準備を始め、周到に計画したスケジュールに従って本番になだれ込

みます。その躍動感と緊張感を実行委員会のメンバーに直接話してもらいました。裏方の努力を知った上で大学祭に参加すれば、祭りの楽しさや興奮も一味違うものを味わえそうです▲「阪駒祭に出場したグループは必ずメジャーになる」という伝説も、裏を返せば実行委員会の目利きのよさ、と言えるでしょう。出場グループを選ぶのは実行委。委員たちが「今はメジャーでなくとも、音楽的に素晴らしい」と自信を持って決めたミュージシャンが結果的にブレイクしていると考えれば、伝説というより実行委の成果です。君たちの選択眼は素晴らしい▲7月号で始めたクロスワード

パズルは好評です。解答応募者は147人。全員が正解でした。うち、大産大附属中からは127人の応募。先生方の協力もあり、全生徒が挑戦してくれたそうです。今月号も楽しんでください▲7月号の特集「笑福亭三喬さんが語る」は読者から反響の多い記事でした。三喬さん自身も記事に気に入って、8月の公演「笑福亭三喬の会」(兵庫県立芸術文化センター)で800人のお客様に7月号を配ってくれました。「落語ファンには寄席のパンフレット以上に中身が濃い」と三喬さん。大産大にとってもいい宣伝になりました。(編集長・山名康弘)

プロジェクト共育

「ニュース記者体験プロジェクト」に参加しよう。

君も「NeOSU」記者・カメラマン・イラストレーター・編集者に

問い合わせは — 学園広報課(本館9階) e-mail: kouhou@cnt.osaka-sandai.ac.jp まで

募集中!